



第48回 JA 共済小・中学生書道コンクールの応募について

書道コンクールキャラクター「キョショー」



© 2006 JA-KYOSAI

みなさん こんにちは。

JA共済では、今年も小・中学生の「書道コンクール」を開催します。

ぜひ、チャレンジしてみてくださいね！！

【注意事項】

- ① 応募は半紙の部、条幅の部のどちらか1人1点です。
- ② 字形はととのえて、文字は正しくていねいに書きましょう。
- ③ 作品の学年・名前の書き方については、下の表を見てください。
- ④ まわりの汚れを修正液等で修正しないでください。
- ⑤ なぞり書き、鉛筆等による下書き、指導者等による作品の修正はしないでください。

正しい書き方 ○			間違った書き方 ×		
ア	イ	ウ	エ	オ	カ
一年 共済太郎 名札	二年 共済太郎 名札	二年 共済太郎 名札	1年 共済太郎 名札	小学校 一年 共済太郎 名札	小学校 一年 共済太郎 名札
半紙3文字の場合 (小学二年生の半紙)			学年を数字で書いたもの	小学校・中学校を書いたもの	学校名を書いたもの

正しい書き方 ○ …… ア・イ・ウ

(小学二年生の半紙の場合は、イ・ウどちらでもよいです)

間違った書き方 × …… エ (学年を数字で書かないでください)

オ (小学校、中学校を書かないでください)

カ (学校名を書かないでください)

第48回 J A 共済小・中学生書道コンクール課題

	半 紙	条 幅
小 1	わ ら	や さ い
小 2	め ば え	す ば る
小 3	た ね ま き	せ み の 声
小 4	結 実	食 を 育 む
小 5	流 れ る 雲	耕 す 大 地
小 6	生 命 の 源	不 断 の 努 力
中 1	相 互 理 解	歴 史 を 紡 ぐ
中 2	農 業 振 興	協 同 の 精 神
中 3	晴 耕 雨 読	信 頼 の 醸 成

※ しょうがくせい 小学生は楷書、ちゅうがくせい 中学生は楷書またはぎょうしよ行書とします。

令和7年度明るい選挙啓発ポスター・書道作品募集要項

1 趣旨

私たちが豊かで幸せな生活をおくるには、立派な政治が行われなければなりません。そして、その政治は選挙で選ばれた人たちによって行われます。そこで、児童・生徒の皆さんから、明るい選挙を呼びかける印象的なポスターや選挙の大切さを呼びかける書道の作品を募集します。

2 主催及び後援

主 催	宮 崎 県 選 挙 管 理 委 員 会 宮崎県市町村選挙管理委員会連合会	市 町 村 選 挙 管 理 委 員 会
後 援 (予定)	宮 崎 県 教 育 委 員 会 明るい選挙宮崎県推進協議会	宮崎県市町村教育委員会連合会 市町村明るい選挙推進協議会

3 募集期間

令和7年5月12日(月)から9月8日(月)まで

なお、各市町村で別途締切日が設定されている場合は、その日までとなりますので、学校を通じて、提出先の市町村選挙管理委員会に御確認ください。

4 応募資格 県内の小学生、中学生及び高校生

5 提出先 あなたの住んでいる市町村の選挙管理委員会に提出してください。

6 応募の内容等

(1) ポスターの部

内容	明るい選挙を呼びかける内容を、自由に表現してください。
紙の大きさ	B版4ツ切(542mm×382mm)、8ツ切(382mm×271mm) 又はそれに準ずる大きさ
注意事項	作品のうら右下に <u>市町村名(宮崎県〇〇市町村)</u> 、 <u>学校名</u> 、 <u>学年及び氏名(ふりがな)</u> を必ず書いてください。

(2) 書道作品の部

○文字

学年ごとに次の指定文字とします。

小学校	1年 ひと	2年 せきにん	3年 生活
	4年 投票	5年 清き一票	6年 投票参加
中学校	1年 明るい選挙	2年 未来の選択	3年 身近な政治
高等学校	1年 主権者意識	2年 日本国憲法	3年 参議院選挙

○字体

小学生及び中学1年生 楷書
中学2,3年生及び高校1,2,3年生 行書

※指定字体以外での応募や旧字体による作品は審査の対象となりません。

○紙の大きさ 縦33.5cm 横24.5cm以内
○紙の種類 書道用半紙(パルプ半紙での出展は、できるだけ控えてください。)
○注意事項 左はしに学校名、学年及び氏名を必ず書いてください。

7 審査

(1) 第一次審査

県内7地区で審査を行い、優れた作品を第二次審査に提出します。

○ポスターの部

小学生の部30点以内、中学生の部15点以内、高校生の部15点以内

○書道作品の部

小学生の部60点以内、中学生の部30点以内、高校生の部30点以内

(2) 第二次審査

第一次審査で選ばれた作品について、県選挙管理委員会で第二次審査を行います。

第一次審査での順位は、第二次審査での順位と異なる場合があります。

なお、ポスターについては、小学生の部、中学生の部、高校生の部ごとに上位数点を選んで、全国で行われる第三次審査に提出します。

8 賞

県選挙管理委員会の第二次審査では、次のとおり賞を決定します。

なお、入賞者全員に、記念品を贈呈します。

区 分		ポスターの部	書道作品の部
特 選		各 学 年 1 点	各 学 年 1 点
金 賞		各 学 年 1 点	各 学 年 1 点
銀 賞		各 学 年 1 点	各 学 年 1 点
銅 賞		各 学 年 2 点	各 学 年 2 点
佳 作		小 学 校 5 0 点	小 学 校 5 0 点
		中 学 校 2 0 点	中 学 校 2 0 点
		高 等 学 校 2 0 点	高 等 学 校 2 0 点

9 展示会

銅賞以上の入賞作品については、次により展示します。

(1) 期 日 令和7年9月下旬(予定)

(2) 場 所 イオンモール宮崎(予定)

10 その他

○各学校でまとめて提出される場合は、学校名、学年及び氏名を記載した出品一覧を作成の上、学校の所在する市町村の選挙管理委員会まで併せて御提出ください。

○入賞作品の著作権は主催者に属し、作品は自由に利用させていただきます。

○入賞者の学校名、学年及び氏名は公表させていただきます。

ごはん...お米とわたし

作文・図画コンクール

第

50

回

課題

(作文・図画両部門共通)

毎日のごはんでおいしかったことや
家族とのコミュニケーション、
お米・ごはん食に関する思い出や
考えたことなどを素直な気持ちで
自由に表現して下さい。



美味ちゃん ©みんなのよい食プロジェクト



こくしょうこくさん

「国産国産(こくしょうこくさん)」とは、
自分たちが食べる食材は、できるだけ
自分たちの国でつくるという考えです。
詳しくは特設サイトからご覧いただけます。



50th Anniversary

2025年、ごはん・お米とわたし 作文・図画コンクールは50回を迎えます。
※各都道府県によって実施回数は異なる場合があります

しめきり日 令和7年9月5日(金) 必着

応募・問い合わせ先 問い合わせ、応募はもよりのJAへ

応募資格 小学校および中学校に在籍する児童・生徒。特別支援学校の小学部・中学部に在籍する児童・生徒。

【作文部門】

- 1部 小学校1年生～3年生 (400字詰め原稿用紙2枚以内、またはマス目の大きい原稿用紙で800字以内)
- 2部 小学校4年生～6年生 (400字詰め原稿用紙3枚以内)
- 3部 中学校1年生～3年生 (400字詰め原稿用紙4枚以内)

【図画部門】

- 1部 小学校1年生～3年生 (B3判、もしくは四つ切りの市販画用紙を使用。画材は特に制限しません。)
- 2部 小学校4年生～6年生
- 3部 中学校1年生～3年生

賞

内閣総理大臣賞	作文・図画部門各1名	計2名
文部科学大臣賞	各部門各部門ごとに1名	計6名
農林水産大臣賞	各部門各部門ごとに1名	計6名
全国農業協同組合中央会会長賞	各部門各部門ごとに1名	計6名
優秀賞	各部門各部門ごとに15名	計90名
学校奨励賞	内閣総理大臣・文部科学大臣・農林水産大臣各賞受賞者所属校	計14校

※各部門には審査基準がありますので、詳細については上記お問い合わせ先までご連絡下さい。

主催：農業協同組合／都道府県農業協同組合中央会／全国農業協同組合中央会
 後援：文部科学省／農林水産省／こども家庭庁／全国都道府県教育委員会連合会／全国市町村教育委員会連合会／日本放送協会(NHK)／全国連合小学校長会／全日本中学校長会／(公社)全国学校図書館協議会／(公社)日本PTA全国協議会／(公社)米穀安定供給確保支援機構
 協賛：全国農業協同組合連合会／全国共済農業協同組合連合会／農林中央金庫／(一社)家の光協会／(株)日本農業新聞／全国厚生農業協同組合連合会／(一社)全国農協観光協会

耕そう、大地と地域の未来。 JAグループ

本コンクールは、みんなのよい食プロジェクトの一環として取り組んでいる事業です。過去の受賞作品は、JAグループHPからご覧いただけます。



第51回『動物の作文コンクール』募集要項

1. 主 催 株式会社 朝日新聞社 宮崎総局
宮崎市フェニックス自然動物園
2. 後援（予定） 宮崎県、宮崎市、宮崎県教育委員会、宮崎市教育委員会
宮崎県小学校教育研究会国語部会、宮崎県中学校教育研究会国語部会
3. 対 象 県内在住の小学生、中学生
4. 作品規定
 - ① 作品内容は動物に関する作文で、身近な動物や野生の動物、動物園の動物などを題材とすること。
 - ② 400字詰め原稿用紙に小学生は3枚以内、中学生は5枚以内の自筆に限る。
 - ③ 作品には題名・学校名・学年・氏名・指導教諭名を記入。
※提出前には必ず誤字脱字のチェックをお願いします。
 - ④ 盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。
5. 作品の提出先 郵便番号 880-0122 宮崎市大字塩路浜山 3083 番地 42
宮崎市フェニックス自然動物園
『動物の作文コンクール』係
※学校でまとめて提出される場合は、必ず応募者名簿を同封願います。
※締切日の9月10日必着。
※動物画コンクールと締切日が異なりますのでご注意ください。
6. 募集期間 令和6年7月20日（土）～9月10日（火）
7. 賞

○特別賞	宮崎県知事賞	1点
	宮崎市長賞	1点
○金賞	宮崎県教育長賞	1点
	宮崎市教育長賞	1点
	朝日新聞社賞	2点
	宮崎市フェニックス自然動物園賞	3点
○銀賞		9点
○銅賞		9点
	他、入選、佳作など	

※特別賞と金賞受賞者へは宮崎市フェニックス自然動物園への1年間有効のパス券、銀賞と銅賞受賞者へは半年間有効のパス券、他の応募者全員へは3ヶ月以内1回有効の招待券を贈呈。
8. 審査・発表 令和6年12月中旬（最終審査）
入賞者へは、学校を通じ結果報告。
令和7年1月中旬、朝日新聞紙上にて審査結果を発表し、その後上位作品を同紙上にて紹介。
※個人情報については、選考・発表にかかわる事項以外には使用いたしません。受賞作品の発表・展示時には、氏名、学校名、学年を公表させていただきます。
9. 表彰式 令和7年1月26日（日）＜予定＞

第54回『児童及び幼児動物画コンクール』募集要項

1. 主催 宮崎市フェニックス自然動物園
株式会社 宮崎日日新聞社
2. 後援(予定) 宮崎県、宮崎市
宮崎県教育委員会、宮崎市教育委員会
宮崎県造形教育研究会、公益社団法人 日本動物園水族館協会
3. 対象 県内在住の小学生・保育園(所)、幼稚園児
4. 作品規定
 - ①画題は宮崎市フェニックス自然動物園の動物やペット、家畜等の動物。
 - ②画用紙は四つ切りサイズ(380mm×540mm)。
 - ③画材はクレヨン、クレパス、水彩絵の具。
 - ④作品の裏面に画題、小学校名・(保育・幼稚園名)
※氏名、読み仮名、学年、年齢を記入
5. 作品の提出先 郵便番号 880-0122 宮崎市大字塩路浜山 3083 番地 42
宮崎市フェニックス自然動物園
「動物画コンクール」係
※学校でまとめて提出される場合は、必ず応募者名簿を同封、並びにメールにて応募者名簿(Excel表)のご提出をお願いいたします。
info@miyazaki-city-zoo.jp
※締切日の9月7日必着。
※作文コンクールと締切日が異なりますのでご注意ください。
※作品は返却いたしません。また、1年後には廃棄いたします。
6. 募集期間 令和7年7月19日(土)～9月7日(日)
7. 賞

○特別賞	宮崎県知事賞	1点
	宮崎市長賞	1点
○金賞	宮崎県教育長賞	1点
	宮崎市教育長賞	1点
	宮崎県造形教育研究会長賞	1点
	日本動物園水族館協会長賞	1点
	宮崎日日新聞社賞	1点
	宮崎市フェニックス自然動物園賞	2点
○銀賞		7点
○銅賞		7点

他、入選など
※特別賞と金賞受賞者へは宮崎市フェニックス自然動物園への1年間有効のパス券、銀賞と銅賞受賞者へは半年間有効のパス券、他の応募者全員へは3ヶ月以内1回有効の招待券を贈呈。
8. 審査・発表 令和7年9月下旬
入賞者へは、学校を通じ結果報告。
令和7年10月中旬、宮崎日日新聞紙上にて銅賞以上の作品を紹介。
※個人情報については、選考・発表にかかわる事項以外には使用いたしません。受賞作品の発表・展示時には、氏名、読み仮名、学校名、学年を公表させていただきます。
9. 表彰式 令和7年10月26日(日) <予定>

第9回 九電グループみやざき小中学生絵画コンクール

募集要項

「大好きな宮崎」を基本コンセプトに標記コンクールを実施します。小中学生の豊かな感性で描かれた作品を通し、県民に郷土の魅力を再発見してもらうことが目的です。

テーマは「わたしの大好きな宮崎の川」です。川は、飲み水や掃除洗濯などの生活面だけでなく、農業や工業などにも欠かせない貴重な水を私たちにもたらししてくれる大切な存在です。家族や友達と川で過ごした思い出や、身近にある川の風景を描いた四季折々な作品をお寄せください。



楽しく描こう!

優秀作品には豪華ギフト券を進呈

◆表彰(各部門ごと)

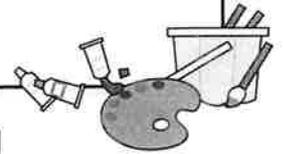
応募資格 宮崎県在住の小中学生

小学
1~3年生
部門

小学
4~6年生
部門

中学生
部門

各部門から金賞1点(副賞ギフト券2万円)、銀賞2点(同1万円)、銅賞5点(同5千円)を選出。全部門から1点に審査員特別賞(同5千円)を贈ります。応募に積極的な学校に、学校賞を贈ります。



募集作品

- サイズは四つ切画用紙(約38cm×54cm)のみとし、上記以外は不可。
- 宮崎県内の川を題材とします。
- 表現方法は自由(ただし版画・ポスター、CGは不可)。
- 画材は水彩、クレヨン、色鉛筆など自由。
- 未発表の作品1人1点。

過去の入賞作品はこちら



※注意事項

応募作品は原則返却いたしません。著作権、版権は九州電力に帰属し、広告などに二次利用する場合があります。個人情報情報は審査・発表の範囲内でのみ使用します。その他、記載されていない事項については、九州電力が判断します。

応募方法

下記の応募票に必要事項(名前、学校名、学年、学級、タイトル)を記入し、作品の裏に貼り付け、担当教諭を通じて学校単位または個人で、郵送もしくは持参して申し込みください。実施要領および応募用紙はホームページでも確認できます。「宮日からのお知らせ」で検索下さい。応募者全員に参加賞を贈ります。(学校にお届けします)

【募集締切】 2025年 9月12日(金) 必着

- 主催/九州電力株式会社宮崎支店、九州電力送配電株式会社宮崎支社 宮崎日日新聞社
- 後援/宮崎県教育委員会、宮崎市町村教育委員会連合会

応募先

〒880-0812 宮崎市高千穂通1-1-33 宮日総合広告
「九電グループみやざき小中学生絵画コンクール」係
TEL.0985-77-5555

問合せ先

宮崎日日新聞社事業部
TEL.0985-26-9303 (平日 9:00~12:00、13:00~17:00)

【応募票】

2025九電グループみやざき小中学生絵画コンクール

タイトル(題名)	
ふりがな	
名前	
_____ 市・町・村	
学校名	年 組



第71回 青少年読書感想文全国コンクール

主催/公益社団法人全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援/文部科学省・こども家庭庁 協賛/サントリーホールディングス株式会社

◆主催：公益社団法人全国学校図書館協議会・毎日新聞社

◆後援：文部科学省・こども家庭庁

◆協賛：サントリーホールディングス株式会社

◆趣旨

- 子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- より深く読書し、読書の感動を文章に表現することをおし、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

◆対象図書

◎課題読書

主催者の指定した図書（課題図書）。別掲のとおりです。同一部内における学年指定はありません。

◎自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。

*教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。

*点訳・音訳を利用した読書の場合は、その理由および原本、音訳・点訳したものの情報を添えてご応募ください。

◆応募資格および区分

応募者の年齢は満20歳まで（2005年4月2日以降に出生の者）とします。応募者の在籍する校種等によって、応募を次の5部10区分とします。

- | | | |
|------------------|------|------|
| ①小学校低学年の部（1、2年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| ②小学校中学年の部（3、4年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| ③小学校高学年の部（5、6年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| ④中学校の部 | 課題読書 | 自由読書 |
| ⑤高等学校の部 | 課題読書 | 自由読書 |

*特別支援学校はそれぞれの対応する部に、中等教育学校および中高一貫校の「前期課程」は中学校の部に、「後期課程」は高等学校の部に、義務教育学校はそれぞれの学年に対応する小学校の各部および中学校の部に応募してください。

◆用紙・字数

- ①原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰めには規定はありません。
- ②文字数については下記のとおりです。

小学校低学年の部（1、2年生）	本文 800字以内
小学校中学年の部（3、4年生）	本文1,200字以内
小学校高学年の部（5、6年生）	本文1,200字以内
中学校の部	本文2,000字以内
高等学校の部	本文2,000字以内
- ③句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えます。
- ④題名、学校名、氏名は字数に数えません。

◆応募作品

- ①日本語で書かれた作品に限ります。
- ②課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
- ③個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
- ④盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。
- ⑤入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。

◆作品提出

- ①本コンクールは学校を通じてご応募いただくコンクールです。在籍校が本コンクールに参加することによって応募が可能となります。したがって、個人の方からの直接応募は受け付けておりません。なお、在籍校が本コンクールに参加しているか不明な場合は、各在籍校へご確認ください。
- ②作品は自筆のものを提出してください（コピー不可。デジタル機器使用不可。ただし、自筆が不可能でデジタル機器を使用する、または代筆となるなどの場合は理由を添えてご応募ください）。
- ③別掲の応募票（コピー可）に必要事項をご記入ください。この応募票を基に審査が行われます。記入もれや、誤った情報をご記入いただきますと、審査ができない場合がありますので、正確にご記入ください。
- ④ご記入いただいた応募票は、作品の一番上に貼付して、右肩をとじてください。

◆応募締め切り

締め切りは都道府県により異なります。詳細は在籍校の図書館の先生または、青少年読書感想文全国コンクールWebサイトに掲載の【問い合わせ先】にお問い合わせください。

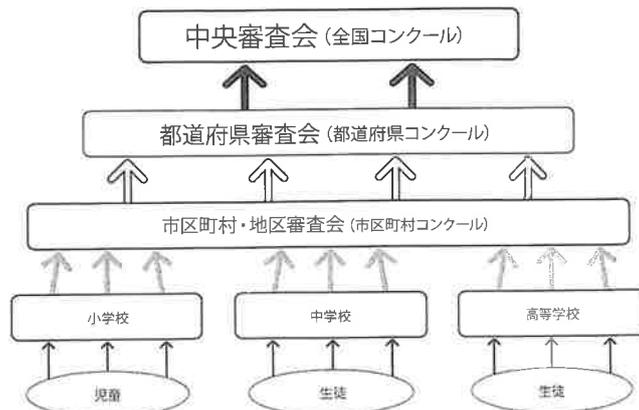
◆作品と氏名等の使用・公表 ※ご了承のうえ、ご応募ください。

- ①応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。
- ②入賞・入選された方の応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は主催者の刊行物やWebサイトで公表します。また、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、教材等各種媒体で使用・公表することがあります。
- ③上記公表の際には、使用している漢字を常用漢字に基づき、置き換えることがあります。

◆審査

- ①応募作品の審査は、都道府県審査を経て、中央審査会へと段階的に行われます。

〔段階的審査の例〕



- ②都道府県審査会において各部ごとに優秀作品を選び、各部課題読書1編、自由読書1編を中央審査会に送付します。
- ③中央審査会は東京において、小・中・高等学校関係者および学識経験者（甲斐雄一郎・文教大学教授、川北亮司・児童文学作家ほか、以上予定）などで構成する委員会で行います。
- ④海外日本人学校、補習授業校、私立在外教育施設からの作品は、全国学校図書館協議会で受け付けます（現地校のみの在籍者の応募は受け付けません）。この締め切りは2025年9月30日（火）まで（全国学校図書館協議会必着）とします。

要 項

◆入賞発表

在籍校を通じ、本人あてに通知します。同時に、2026年2月『毎日新聞』、『毎日小学生新聞』、『学校図書館』および『学校図書館速報版』紙上で発表します。

◆表彰

本人には個人賞を、在籍校には学校賞を贈呈します。

《個人賞》

- ◎内閣総理大臣賞（最優秀作品）
課題読書、自由読書を通じて各部1編。賞状およびブロンズ像。
- ◎文部科学大臣賞（優秀作品）
課題読書、自由読書を通じて各部1編。賞状および盾。
- ◎毎日新聞社賞（優秀作品）
課題読書、自由読書を通じて各部5編。賞状および盾。
- ◎全国学校図書館協議会長賞（優良作品）
課題読書、自由読書を通じて各部6編。賞状および盾。
- ◎サントリー奨励賞（奨励作品）
課題読書、自由読書を通じて各部10編以内。賞状および盾。
- ◎入選賞（入選作品）
上記の最優秀、優秀、優良、奨励作品を除く都道府県代表として認められた作品。賞状およびオリジナル図書カード。

《学校賞》

内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、毎日新聞社賞、全国学校図書館協議会長賞、サントリー奨励賞を受賞した児童生徒の在籍校へ、賞状、盾およびサントリー学校賞。

◆入賞・入選作品の著作権・公表

- ①入賞・入選作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡されます。ただし、本人および在籍校の利用は妨げません。
- ②最優秀作品、優秀作品、優良作品、奨励作品は入賞作品集『考える読書』（毎日新聞出版刊行）に掲載されます。

◆表彰式

2026年2月上旬、最優秀・優秀・優良作品の入賞者本人と在籍校の学校代表および奨励作品・入選作品の代表者を招待して、東京で表彰式を行います。

*国外在住の入賞者については旅費の一部を負担します。

※内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、毎日新聞社賞、全国学校図書館協議会長賞、サントリー奨励賞の受賞者が希望した場合、受賞証明書を発行します（送料実費）。詳細は入賞発表通知であらためてお知らせします。

応募締め切り

8月18日(月)

※都道府県によっては、本応募要項の他に規定を設けている場合があります（原稿用紙の使い方、提出方法など）。詳細は在籍校にご確認ください。

※締め切りは都道府県によって異なります。締め切り日についても在籍校にお問い合わせください。

作品提出先

富田小学校

※児童生徒は在籍校に提出してください。

課題図書（同一部内での学年指定はありません）

◇小学校低学年の部(1,2年生)

ライオンのくじのネズミ

中央公論新社 1,760円

さかとくみ雪 作

ぼくのねこポー

PHP研究所 1,430円

岩瀬成子 作
松成真理子 絵

ともだち

リンダ・サラ 作 ベンジー・デイヴィス 絵
ひさかたチャイルド 1,760円 しらいすみこ 訳

ワレワレはアマガエル

アリス館 1,870円

松橋利光 文・写真

◇小学校中学年の部(3,4年生)

ふみきりペンギン

あかね書房 1,430円

おくはらゆめ 作・絵

バラクラバ・ボーイ

文研出版 1,540円

ジェニー・ロブソン 作
もりうちすみこ 訳 黒須高嶺 絵

たった2℃で…：地球の気温上昇がもたらす環境災害

童心社 1,980円

キム・ファン 文 チョン・ジンギョン 絵

ねえねえ、なにを見てる？

河出書房新社 1,793円

ビクター・ベルモント 絵と文
金原瑞人 訳

◇小学校高学年の部(5,6年生)

ぼくの色、見つけた！

講談社 1,650円

志津栄子 作
末山りん 絵

森に帰らなかったカラス

徳間書店 1,760円

ジーン・ウィリス 作
山崎美紀 訳

マナティーがいた夏

ほるぷ出版 1,760円

エヴァン・グリフィス 作
多賀谷正子 訳

とびたて！みんなのドラゴン

：難病ALSの先生と日明小合唱部の冒険

岩崎書店 1,650円

オザワ部長 著

◇中学校の部

わたしは食べるのが下手

小峰書店 1,760円

天川栄人 作

スラムに水は流れない

あすなる書房 1,760円

ヴァルシャ・バジャージ 著
村上利佳 訳

鳥居きみ子：家族とフィールドワークを進めた人類学者

くもん出版 1,540円

竹内紘子 著

◇高等学校の部

銀河の図書室

実業之日本社 1,870円

名取佐和子 著

夜の日記

作品社 2,420円

ヴィーラ・ヒランダニ 著
山田文 訳 金原瑞人 選

「コード」のぼくが見る世界

：聴こえない親のもとに生まれて

紀伊國屋書店 1,760円

五十嵐 大 著

※すべて税込み価格

問い合わせ先 ※作品送付先ではありません

公益社団法人 全国学校図書館協議会

〒113-0034 東京都文京区湯島3丁目17-1 湯島大同ビル
TEL.03-6284-3722(代) FAX.03-6284-3725

毎日新聞社青少年読書感想文全国コンクール事務局

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館 毎日企画サービス
TEL.03-6265-6813 FAX.03-6265-6837
公式ホームページ <https://www.dokusyokansoubun.jp>

令和7年度新富町小中学校読書感想文コンクール

【募集要項】

1 ねらい

- 児童生徒が本に親しむ機会を作り、読書の楽しさ、素晴らしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- より深く読書し、読書の感動を文章に表現することを通して、豊かな人間性や考える力を育む。
- 自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

2 募集対象者

新富町の小中学校に在籍する児童生徒

3 図書を選択

学校の図書室、きらり新富町図書館にあるものなど、自由選択とします。

4 感想文規定

(1) 文字数は次のとおりです。

ア 小学校1～2年生	600字 ～ 800字
イ 小学校3～4年生	800字 ～1,200字
ウ 小学校5～6年生	1,000字 ～1,200字
エ 中学生全学年	1,100字 ～2,000字

(2) 読書後の感想や気持ちを文章で表現したり、他の人が読みたいという気持ちになるように、本の内容や魅力を自由に伝えたりなど、皆さんが普段の授業で培った「自分の考えを相手に伝える力」を発揮する場と捉え、積極的に読書感想文に応募することを期待しています。

(3) 応募作品については、原稿用紙1枚目の冒頭1行目に題名、2行目に学校名・学年・氏名を記入してください。本文は3行目から始めてください。

(4) 各ページにページ番号を記載し、右上をホチキスで止めてください。

(5) 作品は自作で、未発表のものに限ります。応募した作品が「盗用」と認められた場合、審査の対象外となります。また、後日そのことが判明した場合は、入賞を取り消します。

5 審査

(1) 校内で募集し応募された作品はすべて教育委員会(教育総務課)へ提出します。

(2) 特選は各学年から3点以内、入選は学年から10点以内を選定します。

6 表彰等

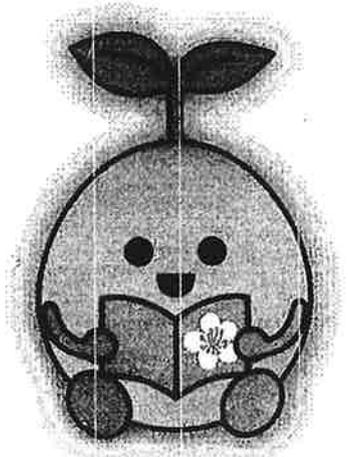
(1) 特選、入選に、賞状及び副賞を授与します。 ※副賞:図書カード(特選1,000円分、入選500円分)

(2) 特選を受賞した児童生徒は、11月3日(月)のきらりブックフェスタにて表彰を行います。

(3) 提出された特選作品は、10月25日(土)、26日(日)の生涯学習ウィーク(総合交流センター「きらり」)にて、また、その後はきらり西回廊にて展示・紹介する予定です。

7 締め切り

町教委提出締め切り … 令和7年9月1日(月) ※学校単位で、原本を教育総務課へ。



新富町読書推進
マスコットキャラクター
たねちゃん